参考様式第１-28 号（規則第８条第 26 号関係）　　（日本産業規格Ａ列４）

Ｄ・Ｅ・Ｆ（規則第 10 条第２項第３号ホに適合することを証する書面）

外 国 の 所 属 機 関 に よ る 証 明 書

（団体監理型技能実習）

技能実習生（候補者を含む。）について、下記の事項を証明します。

記

<table>
<tr><td rowspan="6">①技能実習生の氏名
※　複数名について記載する場合には適宜欄を追加すること。記載しきれない場合には、別紙に記載することも可とし、当欄には「別紙のとおり」と記載すること。</td><td>ローマ字</td><td></td><td>所属事業所
所属部署</td><td>（雇用形態：□常勤　□非常勤）</td></tr>
<tr><td>漢字</td><td></td><td>職種</td><td></td></tr>
<tr><td>ローマ字</td><td></td><td>所属事業所
所属部署</td><td>（雇用形態：□常勤　□非常勤）</td></tr>
<tr><td>漢字</td><td></td><td>職種</td><td></td></tr>
<tr><td>ローマ字</td><td></td><td>所属事業所
所属部署</td><td>（雇用形態：□常勤　□非常勤）</td></tr>
<tr><td>漢字</td><td></td><td>職種</td><td></td></tr>
<tr><td>②技能実習の期間中の処遇</td><td colspan="4">□　技能実習生との関係を継続（「現職にとどめる」、「休職とする」など）
□　退職
□　その他（　　）</td></tr>
<tr><td>③技能実習の終了後の措置予定</td><td colspan="4">□　復職　（事業所：　　、部署：　　、職種：　　）
□　復職予定なし
□　未定</td></tr>
</table>

（注意）
1　①は、ローマ字で旅券（未発給の場合、発給申請において用いるもの）と同一の氏名を記載するほか、漢字の氏名がある場合にはローマ字の氏名と併せて、漢字の氏名も記載すること。
2　個人農業者や家族経営の事業に従事していた者等の場合は、地方政府、業界団体等による証明でも差し支えない。

上記の記載内容は、事実と相違ありません。また、団体監理型技能実習の準備に関し、技能実習に関する法令に違反することは、決していたしません。

年　　月　　日　　作成

外国の所属機関の名称

作成責任者　役職・氏名　　㊞